

シラス調査情報(No.4)

令和元年8月21日(水)に、調査船「いばらき丸」によりシラス卵稚仔調査を行いました。調査結果は以下のとおりです。

【調査内容】

銚田市玉田沖の定線において、ノルパックネットによる卵採集調査(水深150mからの鉛直曳き)、ニューストンネットによる仔稚魚採集調査(表層曳き)、および海洋観測調査を行いました。



調査船いばらき丸(179トン)

【調査結果】

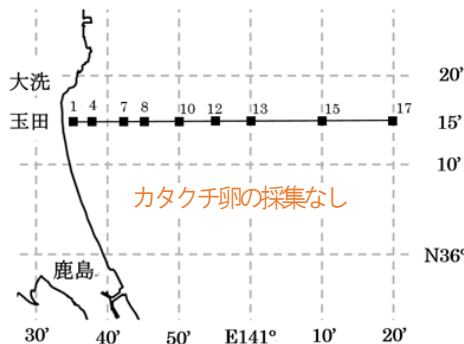


図1 カタクチイワシ卵採集結果

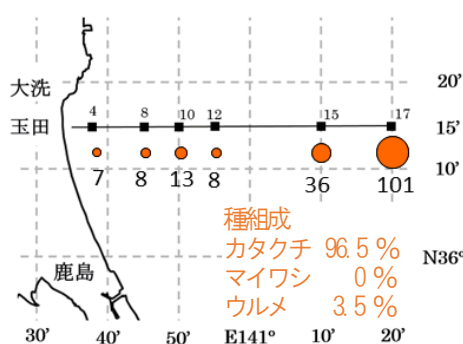


図2 イワシ類仔魚採集結果
 (マイワシ、ウルメイワシを含む)

- 調査点
 (上の数字は地点番号)
- 採集量
 (下の数字は採集数)

表1 調査点及び海洋観測結果

調査ライン (北緯36°15')	st(調査点)	1	4	7	8	10	12	13	15	17
	経度	140° 35'	38'	42.5'	45'	50'	55'	141° 00'	10'	20'
	離岸距離(マイル)	1	4	8.5	11	16	21	26	36	46
観測結果	水深(m)	12	24	37	50	117	270	510	770	1000
	水温(°C) 0m	24.7	24.8	23.9	23.4	22.7	23.9	24.6	25.0	24.5
	50m	-	-	-	-	15.7	15.4	14.6	15.1	13.7
	100m	-	-	-	-	11.4	12.1	11.3	11.8	11.8
	流向°(10m)	113	37	242	188	197	197	119	73	18
流速Kt(10m)	0.6	0.6	0.1	0.3	0.3	0.3	0.9	0.4	1.0	

【まとめ】

カタクチイワシ卵は全地点で採集されず、イワシ類仔魚は1地点あたり平均28.8尾が採取され、8月の5カ年平均、卵1.3個、仔魚78.5尾を下回りました(図1, 2)。また、前月の卵0.6個、仔魚218.3尾から減少しました。

仔魚の種組成はカタクチ仔魚が主体であり、わずかにウルメイワシ仔魚が確認されました。

調査ラインの水温は、表層で22~25°C台、水深100m層で11~12°C台で、表層は前月よりも昇温しました。また、潮流は140°35'~38'Eでは出潮~真潮(東~北向きの潮)、42.5'~55'Eでは込潮~逆潮(西~南向きの潮)、141°00'~20'Eでは出潮~真潮(東~北向きの潮)、が観測されました(表1, 図3)。

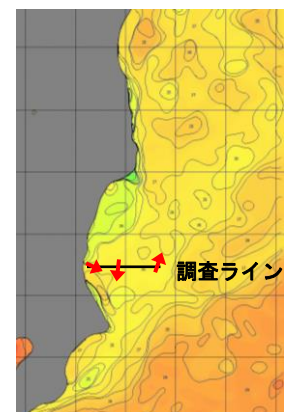


図3 NOAA衛星画像(8/19)